

イジュウインフォ  
**iju**  
info

Free  
Magazine  
無料

2022  
冬号

No. 42

特集

雇用で  
はじめる  
農・林・漁業



大好評連載中！

第40回 農園歳時記

ここから始まるI・J・Uターン

つながりあう先に、  
未来はある。  
私たちは信じます。



一人ひとりがつながり、お互いに支え合い、誰ひとり取り残すことなく、未来へつないでいく。  
そして、みんなの暮らしを良くしていく。JAの協同組合精神と、SDGsの理念は深いつながりがあります。

地域に根ざし、地域と共に歩んできたJAグループの取り組みは、これまでと何も変わりません。  
世界中がSDGsの目標達成に向けて力を尽くす中、私たちの取り組みはさらに大きな意味と責任を持ちます。

JAグループは一体となって、食と農を基軸とした総合事業のサービスを提供し、  
地域の食・農・暮らしがいつまでも持続可能であるように、皆さんと共に歩んでいきます。  
決して無くしてはいけないものを、しっかりと未来につないでいきます。豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現に向けて。  
地域の皆さんと、手を取り合って。

### JAグループが取り組む、地域に根差した活動

あんしん

日本の食の安全・安心に  
努めています

だいち

地域の農業を  
コーディネートしています

くらし

豊かで安定した暮らしを  
サポートしています

たすけあい

高齢者や家族の  
生活・健康を支えています

みどり

日本の美しい自然・  
環境を農業で支えています

みらい

子どもたちに食と農の  
大切さを伝えています



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

Q JAグループ



## 02 特集 **雇用ではじめる農・林・漁業**

- 04 農業 子育てと仕事を両立 雇用就農で理想の暮らし  
群馬県昭和村 富内 惟さん
- 06 林業 林業の可能性に夢を託す 奈良の山間で始めた新生活  
奈良県野迫川村 吉川 弘修さん
- 08 漁業 夢をかなえる事で満足せず 付加価値を高める方法も探求  
三重県尾鷲市 中井 恭佑さん
- 10 コラム 農園歳時記 第40回 時間が見えてくる 中村 顕治
- 16 I・J・U ターン農林漁業就業相談窓口

### 広告

- 一般社団法人 全国農業協同組合中央会
- 11 日本農業技術検定
- 12 公益社団法人 秋田県農業公社
- 13 公益社団法人 岐阜県森林公社  
山口県農業法人協会
- 14 株式会社 アソウ・ヒューマニーセンター  
公益社団法人 大分県農業農村振興公社
- 15 一般財団法人 石川県水産振興事業団  
株式会社 ワークエントリー  
一般社団法人 全国農業協同組合中央会

iju info (イジュウ インフォ)

#### ●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国約4,000カ所

●ホームページ <https://web-iju.info>

【お詫び】2022夏号No.41の特集面の漁業の記事で、長崎県雲仙市の「岸本浩之さん」とあるのは、「岸本浩行さん」の誤りでした。



# 雇用で はじめる 農・林・漁業



移住がきっかけで働き方が大きく変わる人は多い。だが、新たな環境を求めて「いざ開業だ!」と意気込んでいる人はちょっと待ってほしい。移住先で自営業の道を歩むのか、雇用の道を歩むのかは非常に重要な選択だ。

自営業は自由になんでもやれる一方でリスクも大きい。自然の中で安定した生活を送りたいのであれば、雇用という働き方も視野にいれておくべきだ。理想のライフスタイルを実現するにはどうすればよいか、広い選択肢から比較・判断できるようにしておこう。

今回は、雇用によって移住を成功させた3人の声を聞いてみた。

## 安定を求めるなら雇用 求人数は増加傾向

自営業と雇用を比べてみると、さまざまな点で対照的だ(表1)。自営業は、自由度が高く、収入も青天井な一方で、あらゆる責任を自分で負わなければならないが、相当の覚悟を問われることになる。

雇用は、リスクを抑えて始めることができ、収入や休日を安定して得られることがメリットだ。

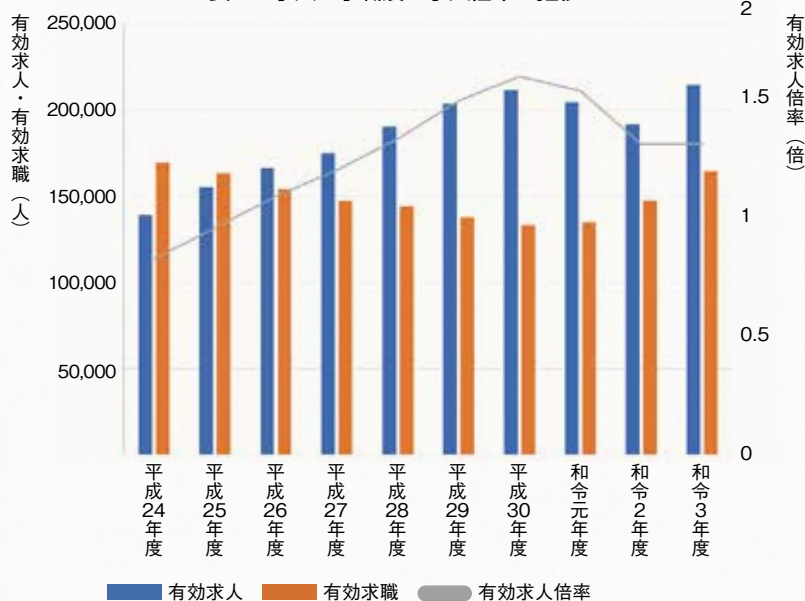
どちらも一長一短だが、一次産業に初めて取り組む人や、リスクをとることに抵抗感がある人は、雇用が現実的な選択肢となる。

一次産業のハローワークの求人状況を見ても、直近10年の有効求人倍率は上昇傾向にある(表2)。平成24年度は0.82

表1 雇用と自営業の比較

雇用	比較項目	自営業
低い	自由度	高い
安定している	収入	安定していない
低い	収入の成長性	高い
少ない	初期投資	多い
低い	難易度	高い

表2 求人、求職及び求人倍率の推移



であったが、その後は右肩上がりであり、平成30年度には1.58まで上昇した。その後は、新型コロナウイルス禍の影響を受け、求職者数がやや増加し、令和3年度は1.30となっている。

一昔前と比べると、有効求人数は大幅に増えており、全国で一次産業の担い手が不足していることや法人の従業員採用が一般的になってきていること等が読み取れる。

地方移住に関心がある人からすると、こうした状況はチャンスだと言える。仕事探しは移住の最大の課題の一つだが、無理に独立就業しなくても、雇用によって、移住を成功させる道がより一般的になってきている。

出典：厚生労働省「職業安定業務統計」より作成。  
ハローワーク(全国)の農林漁業の職業紹介状況(常用+常用パート(臨時、季節を除く))

# 就職までのおおまかな流れ

## 1

### 求人やガイダンス等の情報収集

情報収集の手段は、大きく分けてウェブサイトの活用と相談窓口（16～20頁参照）やハローワークなどの訪問の2つ。まずは手軽にアクセスできるウェブサイト上で、求人情報、ガイダンス、支援情報などを確認してみよう。将来的なビジョンがイメージできてきたら相談窓口やハローワークでより具体的なアドバイスを受けることができる。



## 2

### インターンシップやフェアへの参加

「新・農業人フェア」「森林の仕事ガイダンス」「漁業就業支援フェア」などに参加したり、インターンシップで実際に仕事を体験してみよう。フェアやインターンシップの情報は①のウェブサイトや相談窓口から入手できる。より実践的な経験を積みたいのであれば、一次産業の専門学校でノウハウを学んだり、先進的な法人の元で研修を受けるケースもある。

## 3

### 応募

求人サイトやハローワークから求人に応募しよう。応募の際は、就業形態や仕事内容をよく確認しておくこと。全国農業図書館の「農業の雇用シリーズ」は、「①従業員採用」「②労務管理」「③労働保険・社会保険」「④就業規則」「⑤給与計算」「⑥人事評価制度」の6冊をそろえており、これから就業する人にも参考になる内容となっている。

全国農業図書館ホームページ：<https://www.nca.or.jp/tosho/>



## 4

### 就職

就職後、最初の数ヶ月は試用期間となる場合もあるので気を抜かないようにしましょう。雇用期間中に培った経験を生かして、その後独立するケースも多い。法人によっては、独立を支援してくれることもあるので、何年か先の独立を見据えてまずは雇用で働いてみるのも一つの選択肢だ。



### 移住の前に支援制度をチェックしよう！

上記で紹介したウェブサイトでは、一次産業に就業する際の支援制度が紹介されているが、移住者に対しての支援もある。事前に移住相談窓口を訪問して、受けられる支援制度を整理しておこう。ここでは、知っておきたい制度の一例を紹介する。

#### 1 移住支援金（世帯：最大100万円、単身：最大60万円）

東京23区に在住または通勤する方が、東京圏外へ移住し、起業や就業等を行う方に、都道府県・市町村が共同で交付金を支給。

#### 2 起業支援金（起業に要した経費の1/2、最大200万円）

地域の課題に取り組む「社会性」「事業性」「必要性」の観点をもった起業等（社会的事業）を支援。

※移住支援金・起業支援金の詳細は「内閣官房・内閣総合サイト地方創生」を参照。

[https://www.chisou.go.jp/sousei/shienkin\\_index.html](https://www.chisou.go.jp/sousei/shienkin_index.html)



#### 3 自治体ごとの支援制度

全国の自治体ごとに、移住者への応援金や住宅補助、結婚・子育てに関する支援など、さまざまな制度がある。

JOIN（一社）移住・交流推進機構）ウェブサイトでは、自治体ごとの支援制度を簡単に検索できる。

[https://www.jiu-join.jp/support\\_search/index.html](https://www.jiu-join.jp/support_search/index.html)



雇用ではじめる農・林・漁業

子育てと仕事を両立  
雇用就農で理想の暮らし

群馬県昭和村

富内 惟さん (32歳)

農業歴・9年

【とみうち ゆい】千葉県出身。中学校の教員だったが、自然豊かな環境を求めて転職。(株)サイエンスで出会った勇吾さんと結婚し、二人のお子さんの子育てと仕事を両立中。

自然に囲まれた環境に憧れ  
中学校教員から農業の世界へ

サイエンスに就職して9年目になる富内さん。従業員の大半が20代の若手で構成されている同社では、経験豊富な先輩社員として活躍中だ。

そんな富内さんは、大学卒業後は千葉県内で中学校の教員として働き始めた。2年間勤めるうちに、自分が本当にやりたい仕事について考えるようになり、以前から興味があった農業に挑戦することを決めた。教員として働く傍ら、空いた時間にインターネットで就農について調べるようになり、求人サイトで見つけたのがサイエンスだった。

「退職後、最初はアルバイトとして約8カ月間サイエンスで働きました。その後、いくつかの農業法人を経験し、正社員として再び同社に勤務することになりました。竹之内社長からは、『仕事の腕に磨きをかけて戻ってきてくれた』と歓迎してもらえました。社長の人柄のおかげか、明るい雰

囲気で働けることがこの会社に決めた最大の理由です」

雇用就農を選択した理由について尋ねると、「安定した働き方ができるのが雇用就農の最大の魅力です。休日は月に8日ほど取得できますし、毎月給与が支給される安心感があります。独立就農と比べると、初期投資がかからないし、失敗のリスクを減らせるので、いざれ独立を目指す方であってもまずは雇用就農から経験を積んでみるのも良いと思います。また、サイエンスでは産休・育休制度があるのも助かりました。私自身、今は育休を取得中で、二人の子育てと仕事をうまく両立することができていま



富内さんが入社した当初は約25haだった経営面積は今では約70haまで拡大した。



す」と話してくれた。

産休・育休前後の仕事内容は、育苗管理やハウスの環境制御を主に担当している。サイエンズでは、レタスやホウレンソウ、白菜などの作物を中心に約70haを経営しているが、富内さんの苗づくりの技術が大いに会社に貢献しているそうだ。

竹之内社長によると、良い苗を作るためには丁寧で正確な仕事と、日々の苗の状態に注意深く気を配る観察力が要求されるので、女性の強みを發揮して社内では欠かせない役割を担っているとのこと。それだけでなく、農作業の基本となる収穫や梱包の経験も積んできているので、会社の状況に合わせて臨機応変に活躍できる富内さんには助けられる場面が多いのだという。

### 自分に合った職場を見つける それが移住成功のポイント

移住を決めてからは、まずはインターネットを活用して農業体験に応募することから始めた。サイエンズとの最初の出会いは2泊3日の農業体験だった。これまでに農業の現場を知らなかった富内さんにとって、実際に農作業を体験できる機会は非常



↑イタリアの野菜「カーボロネロ」の梱包を行う富内さん。



↑信頼できる同僚たちと切磋琢磨しながら充実した日々を過ごしている。



↑夫の勇吾さんとは、職場でも家庭でも協力している。

に有意義で、就農後の働き方をイメージする良いきっかけとなったそうだ。時には福井県や熊本県の農業法人まで足を運び、さまざまな体験をしてきたので、どんな農業法人・どんな環境が自分に合っているかを比較・検討することができた。

富内さんが、サイエンズに正社員として就職しようと考えたのは、他社にはない魅力を改めて実感できたからだ。富内さんが特に重視していたのが職場の雰囲気、竹之内社長の明るく人柄や従業員が若手中心でわいわいやっていける社風から、「ここなら長く勤めることができる」と感じたという。

竹之内社長は従業員が働きやすい職場づくりを力を入れており、「農業法人であっても、その他の業種の会社となにも変わらない」と考えています。従業員に気持ちよく働いてもらうためには、待遇の向上は大事です。仕事を効率化してできるだけ負担を軽減しながら最大限の成果を出せる仕組み作りをしていく必要があると思います。会社のみならず協力し合いながら、今後盛り上げていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

就業を目指す人へ  
アドバイス

### 長く続けるためには 事前の準備が大切です

新規就農で大事なことは、5～10年先の将来像を思い描くことです。長く農業を続けていくためには、どんな作物をどれくらい販売しないといけないのか、どうやって販路を確保するのか等、現実的な問題と向き合わなければなりません。「農業が好き」という気持ちはもちろん大事ですが、それ

だけでは生計を立てるのは難しいです。雇用就農の場合は、入社前に会社の将来性についてよく確認しておくことをお勧めします。富内さんのように移住を伴う場合は、地域の選び方も重要です。将来的にかなえたいビジョンを明確にして、計画的に段取りをすることが大切です。

株式会社サイエンズ  
代表取締役  
竹之内 光昭さん



### 家族で過ごす時間を大事に 移住地で自然に囲まれた日々

移住してからは、心穏やかに過ごせる時間が増えました。ふとした時に山の紅葉などを見て季節の変化を肌で感じられるのは田舎暮らしの醍醐味ですね。

子育ても、のびのび育てられる今の環境で良かったと思います。休日は家族でいちご狩りに行ったり、畑の周りを散歩したり、落ち着いた日々を過ごしています。子供の頃から、田舎の生活に興味を持っていたので、それがかなって満足のいく毎日ですね。



富内さん

雇用ではじめる農・林・漁業

# 林業の可能性に夢を託す 奈良の山間で始めた新生活



奈良県野迫川村

吉川 弘修さん (38歳)

林業歴・9カ月

「よしかわこうすけ」兵庫県尼崎市出身。前職は材木屋で、それ以前にも釣り具店などへの勤務経験がある。今年2月から奈良県吉野郡野迫川村へ移住し、同地の津田林業へ就職。はい積み作業では重機操作を任されるようになっていく。

## きっかけは林業の動画 すっかり魅了されて移住へ

今年2月から奈良県の野迫川村へ移住し、同地の津田林業で働き始めた吉川弘修さんが、林業への転職を検討するきっかけとなったのは動画投稿サイトで見つけた1本の動画だった。趣味の釣り動画に関連してたまたま表示された林業の動画を興味本位で視聴すると、林業従事者がチェーンソーを自在に操り伐採する姿にすっかり魅了されてしまったのだ。

前職は材木屋であり、木に携わる仕事があったという想いがあった吉川さん。動画で興味を持った林業について調べてみると、林業は伐採だけでなく間伐や植林、造材などさまざまな作業をしており、木を切るだけではない、自然や人のためになる仕事だということが分かった。また日本の国土の約70%は森林であるにもかかわらず、それらのほとんどが手つかずのままになっているという事実も知り、「やり方次第で

は大きな可能性を秘めているのではないか？」と考えた。

そこでまずは厚生労働省が支援する無料職業訓練「建設業ウエルカム」を活用し、玉掛け技能講習・小型移動式クレーン運転技能講習・車両系建設機械運転技能講習を受講して資格を取り、すぐに林業へ転職できるように準備をしたという。次に奈良県で行われた20日間の林業就業支援講習に参加し、チェーンソーや刈払機の扱い方、安全講習など、林業の下地となる知識と基礎を学んだ。そこで奈良県の人々の林業に対する非常に真剣で前向きな姿勢も知ることができたのも大きな収穫だった。

その熱意に触れ、奈良県へ移住したいという想いが湧いた矢先、奈良県で行われた「森林の仕事ガイダンス」で知り合ったのが津田林業だった。その他の林業会社からも声をかけられたが、津田林業は家賃補助や林業に必要な最低限の道具のサポートも受けられるということもあり、迷うことなく同社への就職を決意した。また、林業以





外にも椎茸やワサビの栽培なども手掛けて  
いるなど、挑戦できる幅が広い点も非常に  
魅力的だったそうだ。

## 林業から広げる夢 野迫川でさまざまな挑戦をしたい

山間へ踏み込んだ吉川さんを待っていたのは、奈良の山々の急斜面であった。働き始めた当初は慣れない山歩きに苦戦し、滑って転んで落ちてばかりだった。「なぜこんな急な場所で伐採しなければいけないんだろう」と思ったそうだ。動画投稿サイトで見た動画と現実の現場の厳しさに初めはギャップを感じたという。

だが現在は造材や集材・はい積み作業などを任せられ、特にはい積み作業に関しては上司から重機オペレーターとして今後の成長が期待されている。色々な作業を経験させてくれることにやりがいを感じ、中でも間伐作業が一番爽快感を味わえるそうだ。「切り倒した後に上から眺めると、『あー、

すつきりした』と感じるんです。数年後にまたきれいな山に戻るところを想像すると、次世代につながる仕事をしていると実感できるんですよ」と吉川さんは嬉しそうに語った。

もちろんまだまだ覚えなければならぬことはある。しかし辛い時は、講習会で知り合った林業仲間と「今日はこんなことをした」、「こんなことに気をつけよう」とSNS上で同期だから話せる意見交換をして、気分転換をしているという。上司や先輩も「絶対に無理をするな」、「あまり疲れるようなら休め」と常に気にかけてくれるので、非常に有り難いと感じている。

今後は林業を広げていく活動や津田林業を大きくする活動、あるいは野迫川村を盛り上げる活動をしたいと考えている。離島を除いて日本一人口が少ない自治体である野迫川村は、裏を返せば「何でもできる・伸びしろのある環境」で新しいことにチャレンジできる場所なのだと言川さんは熱弁する。「将来的にはキャンプ場を作ったり林産物を売ったりしたいです。あとは狩猟免許を取って、道の駅でジビエ料理を提供したいですね」と林業だけに収まらない大きな夢を語ってくれた。彼の夢が津田林業や野迫川村にどんな刺激を与えていくのか、今後の展開が実に楽しみです。



訓練中の吉川さん。津田取締役も「彼は安全に作業に取り組もうと努力してくれるのでとても頼りになります」と期待を寄せている。

「将来的にはキャンプ場を作ったり林産物を売ったりしたいです。あとは狩猟免許を取って、道の駅でジビエ料理を提供したいですね」と林業だけに収まらない大きな夢を語ってくれた。彼の夢が津田林業や野迫川村にどんな刺激を与えていくのか、今後の展開が実に楽しみです。

## 野迫川村の自然と田舎暮らしを満喫 時間があったら趣味の釣り三昧！

尼崎市に住んでいた頃には休日になるといつも釣りへ行き、林業を知るきっかけですら釣り動画の導きによるものだった私ですが、こちらへ移住してからは自分の時間が持てるようになり、以前にも増して釣りに勤しむ日々になりました。野迫川村の方々は、月一の集会で全員と顔を合わせています。近所に住むおばあちゃんが足を悪くしているの、たまに声を掛けて一緒に買い物へ出かけることもあります。人と人の距離が近いのは、田舎暮らしならではのですね。



ルアーフィッシングを楽しむ吉川さん



吉川さん

## 就業を目指す人へ アドバイス

### 林業に必要な資格は「緑の雇用」制度で取得できます

吉川君のように事前に資格を取得してから就業するというのは、仕事のステップアップが早くなるなどのメリットが多いです。ですが、林業には「緑の雇用」制度といって研修で必要な資格が取得できるシステムがあるため、就業前に資格取得が必須というわけではありません。制度を活用すれば就業してからしっかりと成長していけます。

また、労働時間も朝から夕方までで、時間に追われる仕事でもありません。休日も多く、プライベートや家族サービスの時間も十分に取れるといった点も大きな魅力です。しかし、自然を相手にする仕事なので、「きびしい」、「危険」という場面はもちろんあります。就業してから「こんなはずでは……」とならないよう、覚悟を持って林業に挑戦してもらいたいですね。

有限会社津田林業  
取締役 津田 一馬さん

雇用ではじめる農・林・漁業

夢をかなえる事で満足せず  
付加価値を高める方法も探求

三重県尾鷲市

中井 恭佑さん (34歳)

漁業歴・13年

今までの経験だけに頼らず  
新技術を導入し改革を図る！

子供の時におじいさんと一緒に釣りをした事はあるけれど、釣りを趣味にはしていなかった。ただ、思春期の頃にはTVに影響されたのか、「将来、マグロ漁師になる！」と決意していた中井さん。しかし、すぐに漁師の道には進まず「漁師の道に進んでも心変わりしないよう、興味のある仕事をできるだけ経験しておこう」と、しばらく地元の大阪で生活するも、人の多さや毎日の通勤、そして同じことを繰り返す日々は物足りなさが募って行く。そして21歳の時、自分は都会での生活が合わないし、やりたい事はほぼやったと考えた中井さんが向かったのは大阪のハローワークだった。

ハローワークで尾鷲市の定置網漁体験を知り、すぐに尾鷲市役所に電話。いくつかの定置網漁を体験させてもらった。現在勤務する早田大敷はその中の一つだ。当時の社長と意気投合した中井さんは年末の漁業体験だったのにも関わらず、正月明けには

【なかいきょうすけ】大阪府出身。中学校の卒業文集に「漁師になる！」と書いた中井さん。いくつかの仕事をを経て、21歳の時に大阪から早田町に移住。

早田町での生活を始めることとなった。ちなみに、漁業就業者フェアを知ったのは漁業体験後のこと。一生を捧げる事を考え、他の会社や地域、漁法も見えておきたいと思いフェアに足を運んだものの、定置網漁の「何が獲れるか分からない面白さ」に惹かれていた彼の決心は揺るがなかった。「この仕事をして10年以上になりますが、同じ1日、同じ漁はなく、毎日が常に新鮮です！」と晴れやかに語る。

**29歳で漁労長に就任  
さまざまなアイデアで改革に着手**

中井さんが移住した頃は、残念ながら他県からの移住者を「よその子」と捉える風潮が残っていたそう。しかし、現在の早田大敷の岩本社長が周囲に対し「今後も早田を存続させる為に、移住してきた人を地域のみんなで支える」という方針を提案。さらに岩本社長は年配乗組員が多い中、若手の中井さんを漁労長に抜擢した。

漁労長となった中井さんはこれまでの経験という名の勘に頼っていた漁法から、無



駄や無理を減らす改革に着手。

「今までは漁労長が何を考えているか察しろ、というやり方で、命じられるまで行動できませんでした。そこで自分が漁労長になって最初に行ったのは、2カ月間の予定が書き込めるホワイトボードを導入した事です。これを見れば今日はもちろん、来週や来月の予定まで分かるようになり、各々が自ら考え、行動できるようにしました。また、ただ魚を獲って卸すのではなく、最良の鮮度で市場に卸せるよう、船上での活け締めや神経締めを取り入れて商品（魚）に『高鮮度・高品質』という付加価値を与えることができました。これは我々の収入にダイレクトに反映されるので、以前とは皆のやる気が違いますね。最近ではこの取り組みが消費者の方にも伝わったようで『せっつかく買うなら美味しい早田の魚にしよう』と話しているのを聞いた時は、自分たちのやっている事は間違っていないと実感しました」と振り返る。

に生簀を設置。さらにユビキダス魚探を導入し、リアルタイムで網の様子を確認できるようにした。これにより、網を引き揚げたものの空っぽだった——という事がなくなり、燃料や氷などのコストを削減。水産庁の「儲かる漁業」の支援にも手を挙げ、従来2隻22名で行っていた漁を、現在は1隻14名で操業。従来のやり方に囚われず、漁の効率化や技術革新も積極的に取り入れている。他にも自分達のやり方が本当に正しいのか確認するため、同業他社の現場を視察させてもらうなど、中井さんの研究熱心な姿勢には頭が下がる。下から2番目に若い乗組員ながら、自分より年配のメンバーを上手く取り纏める様はまさに会社の中間管理職。気遣いや気配りが欠かせないようでもある。

「個人事業主と違い、やはり雇用されている安心感は大きいですね。その上でやりたい事をやらせてもらっていますね、今はまだその途中に過ぎないですね」と語るその眼差しは常に未来のなりたいたい自分の姿をイメージしているようだ。



↑メインの魚種はブリ。港から10分で良質な漁場に到着。



←予定表を導入した事で、作業の見える化を実現。



←毎朝4時頃には集合し、お昼前には仕事が終わる。休漁期でも雇用は維持されており、その期間は網などの様々なメンテナンスを行う。

就業を目指す人へ  
アドバイス

### 今までの職歴や年齢は関係なく チャレンジできる仕事です

漁業の仕事は速さを要求される事が多く、どうしても荒っぽい言葉遣いになります。今までの職歴や年齢は関係なく、多少の我慢は必要になりますね。中井君のように、移住者の気持ちが分かる者が多く、面倒見の良い人が多いので高校を卒業したばかりの人でも大丈夫ですよ。コロナ前は早田漁師塾という体験も開催していたので、再開したらここ早田から挑戦してみたいかがでしょうか？



### 都会にはない人の温もりが感じられる町 充実した日々を送っています！

何と言っても、尾鷲市の移住担当の方の対応が非常に良かったですね。お役所のイメージとは全く違いました。面倒見がよく、移住してからも知り合いがいなだらうからって飲み会に誘ってくれたりしました。入社当初は名前ではなく「大阪」って呼ばれたこともありましたが、辞めたいと思った事は何度もありますよ。でも、人の温もりも感じていましたし、漁業に失敗しても尾鷲でなら生活していけそうだと思っていました。結果的に、その市の担当の方が私の妻を紹介して下さい、実質的な仲人さんにもなっています。お陰様で、仕事も家庭も充実した日々を送っています（笑）。



←よくTVで見かける風景ですが、これ、本当にあるんですよ。

株式会社 早田大敷  
代表取締役  
岩本 芳和さん

中井さん

# 時間が見えてくる

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる一脱サラ百姓日記」<http://ameblo.jp/inakagurasi31nen>

この原稿を書き始めたのは十月三十一日。秋が深まり今年も残り二カ月。喉元過ぎれば熱さを忘れるという。でもあの暑さは忘れられない。連日三十六度、湿度九十%。十時を過ぎても寝室の温度は二十八度。至近距離に置いた扇風機の風でよく眠れた。炎天下での労働の疲れが深い眠りをくれたのだ。折しもテレビは節電を呼びかけていた。熱中症は室内でも起こります、

高齢の方は無理せず冷房を適切に使ってください。そんな心遣いを示して。ふふつ、せつかくだがわが家には初めからエアコンがない。



今夏は暑いだけでなく雨も多かった。喜んだのは夏草。ヤブカラシ、クズ、カナムグラが束になって畑を襲った。素肌にも絡みついて痛いカナムグラ。運動会の綱引きの如く体を傾け、脚を踏ん張り引き抜く。そんな厚い夏の日々が過ぎ、快適な晩秋の風の中で今僕は思う。苦みを伴う前菜あつてこそメインディッシュは味わいを増すと。

暦は十一月。大豆の葉が黄色くなってきた。豊作である。今は枝豆として出荷し、新年にはモヤシにし

てお客さんに送る。

七十歳で死にたる斎藤茂吉より年上となり歌がぼろぼろ 小池光

読売新聞に「四季」と題する俳句や短歌を紹介するコラムがある。朝日新聞の「折々のことば」とともに毎朝の楽しみとして愛読。右の短歌には長谷川耀氏がこう解説していた。

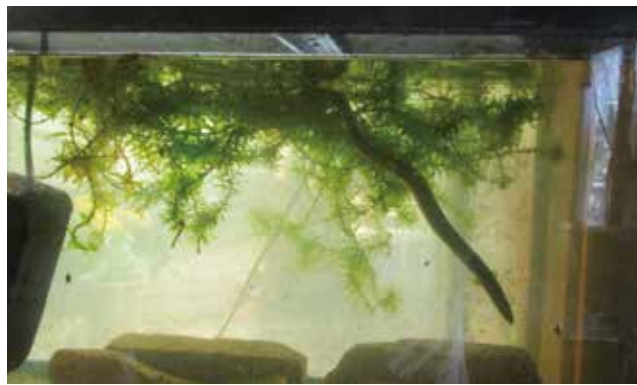
「歌がぼろぼろ」は謙遜ではない。歌が自分の意図を超えて自由に動きはじめ。それが歌が壊れてゆくようにも見えるのだろう。一九四七年生まれ。歌も人も「ぼろぼろ」からおもしろい。

一九四七年生まれと聞いてこの短歌に親しみを感じた。同じ年齢だったから。僕はほんま七十六歳。近頃思う。「時間が見えるようになったかなあ」と。どういふことか。若い頃はただ時に身を預け、漂っていた。過去も未来も見えていかなかったと思う。しかし、過ぎた時間、今という時間、これから訪れるであろう時間が連なり、一本のひも状になってわが目の前で五月のこいのぼりの如く風に揺れている。そうか、トシを取るとはこういうことか。

右の短歌の表現を借りれば僕も十分に「ぼろぼろ」だ。とともにも、ぼろぼろからおもしろいと



いう長谷川耀氏の言葉にうなずく。五反歩の畑を手に入れ、小さな農家になったのは三十九歳の時だった。何十年かの間に大小の苦難があり、それを乗り越え、気づけば後期高齢者の保険証をもらう身だ。ならば心も体も枯れてしまったか。違う。世の中のいかなる仕事も奥は深い、農業も同じ。アマチュア時代から通算四十三年。畑仕事に飽きない。体もよく動く。



十一月四日。朝の冷え込みが増してきた。ランニングを終えて朝食をしっかりと食う。熱い珈琲で体の芯を温め、珈琲カップを手に水槽で泳ぐウナギを眺める。毎日ミニズを運ぶ僕に彼らは親しみの視線を向ける。さて庭に出よう。梅、アンズ、プラム、梨。そろそろ剪定だな。苗木を

植えて三十六年。「けそけそ」な自分をあらためて想う。ふるさと祝島では落ち着きのない、思いついたらすぐ行動に移す子供を「けそけそ」と言う。わが人生はずっとけそけそだった。



最初の田舎暮らしを始めたのは四十三年前。十年ローンで買った築五十年の家と二百坪の土地。それを六年で投げ出し現在地に移り住んだ。小さいけれど新しい家が畑が五反歩。それを新聞広告で見た僕の行動は一直線だった。移り住むなり果樹の苗木をバンバン買った。後先考えずに植えまくった。まさに、けそけその自分だった。慎重さと熟慮が子供の頃から欠けていた。でも、「時間が見える」ようになった今の僕は自己弁護を含めて思うのだ。慎重であることが常に良い結果を生むとは限らない、それが人生だと。成功するか失敗するか、可能性は五分と五分。どうする君なら？ やりなさい、「けそけそ」しなさい、若い人に僕はそう伝える。毎夜寝床で読み進めている『DIE WITH ZERO』の著者は、若い時代の貯金なんてやめておけ、稼いだ金を今しかやれないことに使って情熱をぶつける、失敗を恐れるな、そう言っている。ほとんど七十六年のわが人生。苦難はあったが間違いないやなかった。澄んだ晩秋の空を見上げ、そう思っている。

# 日本農業技術検定の資格を 新しい農業にいかしましょう!



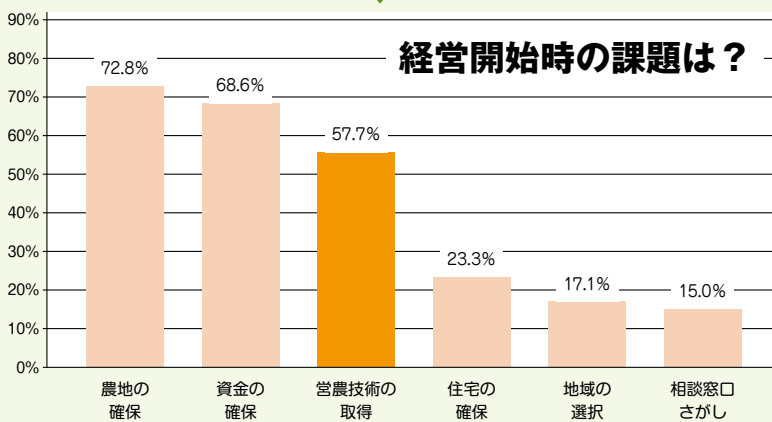
すでに  
32万人以上  
が受験して  
います!

## 日本農業技術検定とは?

日本農業技術検定は、わが国の農業現場への新規就農のほか、農業系大学への進学、農業法人や関連企業等への就業を目指す学生や社会人を対象として、農業知識や技術の修得水準を客観的に把握し、教育研修の効果を高めることを目的とした農業専門の全国統一の試験制度です。JA や農業法人の従業員など農業関連分野で働いている方も資質向上のために受験しています。就農や農業法人、JA 等への就職のために、ぜひ日本農業技術検定の資格をいかしましょう!

## 農業を仕事にする人のための検定制度です

「営農技術の修得」は農業の重要な要素です!



資料：新規就農者の就農実態に関する調査結果（令和4年3月全国新規就農相談センター）

経営手法や技術の修得方法は?

修得に苦労した主な内容は

①基礎的な栽培・飼養技術	77%
②会計・経理・税務	47%
③先進的な栽培・飼養技術	36%
④マーケティング	35%

修得の主な方法は

①自力による勉強	72%
②研修先の農家等の指導	58%
③普及指導センターの指導	27%
④先輩新規参入者からの教え	23%

※上位3位までの回答の合計の割合

資料：新規参入者の経営資源の確保に関する調査結果（平成31年3月全国新規就農相談センター）

## 学科試験（毎年7月と12月実施）の概要〔全問題マークシート方式〕

### 【3級】農作業の意味が理解できる「入門レベル」

- ・科目：（共通）農業基礎 + （選択）栽培系、畜産系、食品系、環境系から1科目選択
- ・問題数：50問（共通30問+選択20問）（受験者数/合格率：20,939人/66%）

### 【2級】農作物の栽培管理等が可能な「基本レベル」

- ・科目：（共通）農業一般 + （選択）作物、野菜、花き、果樹、畜産、食品から1科目選択
- ・問題数：50問（共通10問+選択40問）（受験者数/合格率：5,908人/23%）

### 【1級】農業の高度な知識・技術を修得している「実践レベル」 ※12月検定のみ

- ・科目：（共通）農業一般 + （選択）作物、野菜、花き、果樹、畜産、食品から1科目選択
- ・問題数：60問（共通20問+選択40問）（受験者数/合格率：265人/5%）

※受験者数/合格率は3年度

過去問題集で  
バッチリ対策、  
実力アップ!

- ▶お申し込みは
  - ・都道府県農業会議
  - ・ホームページ
  - ・Amazon から

全国農業図書 検索



詳しくは [日本農業技術検定ホームページ](https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/)で!

<https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/>

# 秋田の農業を体験しよう

～秋田県農業法人  
インターンシップ参加者募集～

農業に興味がある方には、体験から始めることをおすすめしています。  
将来の姿をイメージするために、ぜひ御参加ください。

## インターン シップの内容

- 【募集期間】 令和4年4月から令和5年2月末日まで
- 【実施期間】 希望に合わせて2日間から15日間まで可能
- 【体験場所】 秋田県内の受入登録農業法人等
- 【体験内容】 稲作、野菜、花、果樹、畜産など希望する品目の農作業
- 【参加費】 無料
- 【滞在費】 宿泊費、宿泊先から農業体験場所までの交通費を助成  
※居住地から通う方は、体験場所までの交通費を助成
- 【備考】 新型コロナウイルス感染防止対策として、参加前の体調確認や記録、PCR等検査の実施、実施期間中のマスク着用等に御協力ください。  
新型コロナウイルス感染拡大時期は中止や延期の可能性を御了承ください。



秋田就農  
ナビで検索



(<https://akita-agri-navi.com>)



- ◎ 安心して参加していただけるよう、体験場所や宿泊先・交通手段を提案します。
- ◎ 農業体験初日は担当者が立ち会います。
- ◎ 「秋田の農業を知りたい」「農業体験で適性を見極めたい」「農業法人で働きたいので仕事の様子が知りたい」等様々な目的で参加していただけます。



応募方法 ▶ お電話またはメールで申込書  
を御請求ください。

お問い合わせ  
・ 応募先

## 公益社団法人 秋田県農業公社

〒010-0951 秋田県秋田市山王四丁目1番2号  
TEL:018-893-6212 FAX:018-895-7210  
e-mail:akitade@ak-agri.or.jp

## 新規就農ナビゲーションブック 新規就農実現への道。

就業フローチャートに沿って、就農までの道のりを具体例で示しながらわかりやすく解説します。「方向性の選択」では、作目別に新規就農者が直面する問題と解決方法を提示し、「法人就職」では法人就職マニュアルを掲載するなど、新規就農へのノウハウを紹介します。就農した先輩のインタビューも掲載した、農業を仕事にしたい人に贈る一冊です。

コード番号：23-02 A4判・72頁・税込1,887円



## だれでも楽しめる! 簡単野菜づくり

野菜づくりの基本とも言える土づくり、肥料の施用方法のイロハから、野菜ごとの栽培方法まで、イラストを使ってわかりやすく紹介しています(全ページカラー)。多数の著書があり、野菜づくりのトップエキスパートである園芸研究家・小林五郎氏の書き下ろし。

野菜づくりを始める人はもちろん、経験がある人にも、きっと新しい発見がある一冊です。

コード番号：25-29 A5判・115頁・税込1,257円



## 農業体験農園主がそっと教える 菜園コツのコツ

野菜づくりで「手抜き」「自己流」は失敗のもと。きちんとした手順を踏んで確実に作業することが失敗しない野菜づくりの極意です。

農業体験農園を運営する著者の指導経験に基づき、初めて野菜づくりに取り組んだ人でも、野菜づくりに失敗せず、おいしい野菜を栽培するポイントと基礎知識、栽培の手順を紹介しています。

コード番号：16-18 新書判・161頁・税込734円



## 令和4年度版 よくわかる農家の青色申告

青色申告制度、申告の手続き、記帳の実務、確定申告書の作成から申告までを網羅、各種様式の記入例をまじえて、ていねいに解説した最新版の入門書です。

令和4年度版は、農業経営基盤強化準備金の対象者を人・農地プランの中心経営体とするなどの制度改正を反映。確定申告書の様式変更に伴う記載例・説明も見直しています。

コード番号：R04-08 A4判・127頁・税込900円



農と食の明日を築く

全国 農業 図書

■お申し込みは都道府県農業会議またはHP・Amazonへ

発行 一般社団法人 全国農業会議所  
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業図書

検索

# ぎふへ移住+ぎふの森で働いてみませんか？

## ぎふ？ってどんなところ？

- ① 「日本の真ん中」に位置するぎふは、東京・名古屋・大阪の大都市圏からアクセス良好！  
(新幹線で東京から約2時間、大阪から約1時間、名古屋から電車で約20分と意外と便利！)
- ② 「全国2位の森林率」を誇るぎふは、北アルプスの山々や「名水百選」に選ばれた長良川など豊かな自然が特徴です！
- ③ 「世界遺産」の白川郷や、関の刃物・飛騨の家具・美濃焼・美濃和紙・和傘など、ものづくりが盛んで歴史と伝統文化が受け継がれています！
- ④ 「森のようちえん」「木育」など自然を生かした子育てが盛んで、待機児童数が少なく、子育てと仕事が両立しやすい環境です！



## ぎふの森林・林業・林産業

「ぎふは木の国・山の国」とうたわれ、品質の高い「長良スギ」「東濃ヒノキ」の産地であり飛騨の匠による木工製品や県産材を使った木造住宅など全国でも有数の森林県です。



## ◀「森ジョブ」の各種マッチング支援▶

- ◎ 林業就業オンライン相談を実施しています！ **随時受付!!**
- ◎ 希望先事業体への「体感・見学ツアー」を実施中！ **参加無料!!**
- ◎ 森のしごとミニセミナーの開催！ **参加無料!!**  
R5.1.12(木) 9:30～12:15  
ハローワーク恵那 3階 共通会議室

林業に興味のある方は、気軽に「森ジョブ」へご相談ください！



(公社) 岐阜県森林公社 森のジョブステーションぎふ

〒501-3756 岐阜県美濃市生櫛 1612-2

TEL 0575-33-4011 (代表) E-mail m-job@gifu-shinrin.or.jp

(※電話でのお問合せは平日の8:30～17:15まで、メールでのお問合せは随時受付けています。)

詳しくは 森のジョブステーションぎふ HP をご覧ください。

森ジョブHPへ→



# 山口で農業を始めてみよう！

山口県農業法人協会は、農業の未来を担う新規就農希望者をサポートしております。  
当協会の HP では、魅力ある会員の求人情報を配信しています。

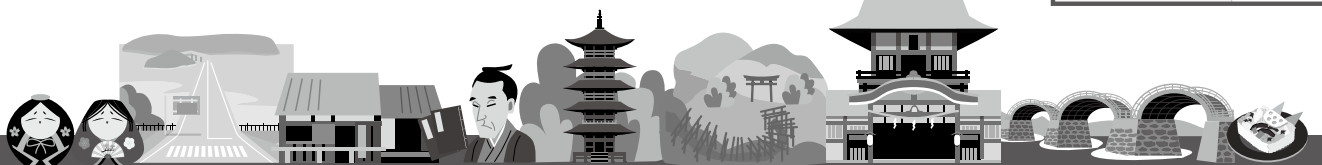
## お申し込みのステップ

- ステップ① 山口県農業法人協会の HP にアクセス
- ステップ② 「求人情報」のタブをクリック
- ステップ③ 気になった法人があれば  
山口県農業法人協会までご連絡を

山口県農業法人協会のホームページはコチラから  
(<https://yama-agri.sakura.ne.jp/>)



求人情報一覧   正社員	
(株)〇〇ファーム	
仕事の内容	畑の耕作管理
勤務地	岡山県岡山市
求人数	2人
給与	月給
募集期間	2021年7月
採用予定時期	否
雇用期間	定めなし
試用期間	否



お問い合わせ

山口県農業法人協会  
[事務局] (一社) 山口県農業会議

083-923-2102 083-932-2393  
E-mail agrkaigi@bronze.ocn.ne.jp

# 作目別 新規就農 NAVI

ナビ

1  
野菜  
編



## 野菜作で就農をめざす方の道案内

新規就農に関心を持ち、作目を絞って具体的な行動を起こそうと考えている方に必要となる基礎知識を示す道案内(ナビ)です。

野菜作で就農する場合の産地や制度、品目別経営収支や必要となる資金、労働力などの基礎知識に加え、相談・体験・現場見学を経て就農に至る道のりを網羅しています。

手に取りやすい小冊子で、オールカラー・見開きの読みやすい構成にしました。野菜作で就農をめざす方の一冊。

コード番号/RO2-42 B5判・25頁・税込440円

■お申し込みは都道府県農業会議または HP・Amazonへ

発行 一般社団法人 全国農業会議所  
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業図書 検索



# ふくおか農林漁業

## 新規就業 セミナー & 個別相談会

2023年1月28日(土) 農業、漁業セミナー  
2023年1月29日(日) 農業、林業セミナー  
12:00 ~ 17:00 (来場者最終受付時間: 16:00)

オンライン参加申込締切 ▶ 2023年1月25日(水)

※対面会場は当日参加OKです! オンライン参加は事前予約が必要です。

会場 ▶ 電気ビル本館地下2階 7号会議室・8号会議室  
福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

※オンライン会場は URL をご案内します。

定員 ▶ 各日 150名

### セミナー内容

異業種から転職し農林漁業をはじめた方などを講師にお迎えし、体験談を語っていただきます。質疑応答の時間もあります!  
新しく農業・林業・漁業での就業をお考えの方、興味をお持ちの方、多くの方々の参加をお待ちしております!

### 個別相談会

福岡県内の「農林漁業者」「農林漁業団体」農林漁業に力を入れている「市町村」などへ直接相談ができる時間です。是非直接会って話を聞いてみましょう!



- 開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策として参加数に定員を設け、検温、消毒、飛沫対策を実施いたします。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方式が変更になる場合や、日程が変更となる場合がございます。

### 問い合わせ先

主催: 福岡県(農林水産部 経営技術支援課 後継人材育成室)  
「ふくおか農林漁業新規就業セミナー・相談会業務」福岡県委託事業  
運営事務局(委託事業者): 株式会社アソウ・ヒューマニティーセンター 事業開発部  
〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館  
Tel: 092-733-8293 FAX: 092-725-3622  
E-mail: fukuoka.nrg\_seminar@ahc-net.co.jp  
専用サイト: <https://www.ahc-net.co.jp/lp/fng-oseminar/>

WEB お申し込みはこちらから



# 大分県 HP「農林水産業・就業総合サイト おおいたで働こう」に「産地担い手ビジョン」の特設ページを開設しました!

「産地担い手ビジョン」とは、これから農業を始めたい方に向けて、産地を担う生産者組織自らが定めた産地振興計画です。経営の特徴、研修支援体制、新規就農者が目指すモデル経営体、就農・移住に関する支援制度等、これから農業を始めたい方にとって必要な情報が具体的に掲載されています。

ご自身がイメージする農業経営やライフスタイルと照らし合わせて、大分県での就農をご検討ください。



### 産地担い手ビジョン一覧(16市町、51のビジョンを掲載)



### 【参考】産地担い手ビジョンの一部抜粋

産地担い手ビジョン 「大分県豊後高田市で白ねぎ農家になりませんか」 (R4.5作成)

#### ●豊後高田市の白ねぎ経営の特長

- 豊後高田市の農業生産額の4分の1を占める主要作物で、栽培面積が約380haと西日本有数の産地です。
- 砂質土壌の干拓地を中心に周年栽培が行われており、1経営体あたりの経営規模が大きい土地利用型作物です。
- 作業を組み合わせることでより1年を通じて出荷が可能です。近年では、栽培が難しい夏用の高温期に露地栽培で行います。
- 白ねぎ栽培は、出荷製作物に最も労力が掛かります。出荷量が少ない夏場には、ぶどう、落花生、ホトトギス等の他の産品を栽培する複合経営を行っている農家もいます。

#### ●白ねぎ栽培の流れ



詳しくは大分県農林水産部新規就業・経営体支援課まで  
☎097-506-3586 mail: a15270@pref.oita.lg.jp

検索はコチラから →  
産地担い手ビジョン 検索





# いしかわで漁業を体験してみませんか!

石川県



～現地見学会や体験乗船研修を開催中～

※定置網漁業は、1年を通して参加可能ですが、一部の地域では休漁期間があります。  
 ※底曳網漁業は、3月・4月・5月・6月・9月・10月が参加に適しています。

◎農林漁業就業準備校「わかしお塾」の漁業体験 **参加無料**

受講名	期間	漁業種類	対象者	内容
現地見学会	1泊2日 ～2泊3日	・定置 ・底曳網 ・その他	石川県外在住者・漁業未経験者で、石川県での漁業に興味がある方。	週末などの休日に漁村や船上作業を見学できます。忙しいサラリーマン等にもお勧めです。
体験乗船研修	1～2週間以内	・定置 ・底曳網 ・その他	漁業未経験者で、石川県内において漁業に従事しようとする方。	実際の漁業作業を体験することで漁業への理解の促進や適性を図ることができます。

(注1) 気象状況、海象状況によっては、乗船出来ない日があります。その場合は、別の日程で改めて調整させていただきます。  
 (注2) 現地までの交通費・宿泊費は原則自己負担となります。  
 (注3) 研修受講中は雇用関係が成立していないため、雇用保険・社会保険等の適用はありません。賃金支払いも原則ありません。  
 (注4) (一財)石川県水産振興事業団では、研修中の事故等に備え加入する傷害保険料の負担及び安全用品(救命胴衣、ヘルメット、合羽、長靴、ゴム手袋等)を支給します。

**応募方法** お電話またはメールにてお申込み・お問い合わせください。

問合せ先  
・応募先

一般財団法人 石川県水産振興事業団  
 〒920-0022 石川県金沢市北安江3-1-38 石川県水産会館  
 ☎076-234-8819 ✉ jigyoun@jfik.or.jp

石川県の漁業就業情報は、  
 「石川県で漁師になるサイト」をご参照ください。  
 ([http://www.ikgyoren.jf-net.ne.jp/jigyoudan\\_html/index.html](http://www.ikgyoren.jf-net.ne.jp/jigyoudan_html/index.html))



## 広告掲載募集中!

「iju info」は、広告ご出稿者様を広く募集しています。配布先は、地方自治体や大学、ハローワークなど、全国4,000カ所以上! 新規就農希望者をはじめ、多くの農林漁業関係者に読まれているフリーマガジンです。

iju info  
概要

- 【発行部数】70,000部
- 【発行日】年2回(7月上旬・12月上旬)
- 【体裁】A4判、カラー/モノクロ
- 【販売価格】無料
- 【発行目的】①次世代の農林漁業を担う人材の確保  
 ②都市と農山漁村の共生・対流  
 ③地域活性化

### 誌面掲載例

- ①純広告
- ②タイアップ広告
- ③バナー広告(ホームページ)



### 広告料金

色	スペース	サイズ(mm)	広告料金(税込)
カラー	1ページ	W210×H297	880,000円
	1/2ページ	W187×H130	440,000円
	1/4ページ	W92×H130	220,000円
モノクロ	1ページ	W210×H297	550,000円
	1/2ページ	W187×H130	275,000円
	1/4ページ	W92×H130	137,500円

### ホームページバナー料金

掲載期間	サイズ(ピクセル)	広告料金(税込)
1か月	W188×H48	55,000円
6か月	W188×H48	300,000円

- ポイント.1 配布先は4,000カ所以上!
- ポイント.2 「新・農業人フェア」をはじめとしたフェアの資料に封入します!
- ポイント.3 ご要望に応じて当会で原稿作成することも可能です!  
 「こんなイメージの広告にしたい」などお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】(一社)全国農業会議所 ☎03(6910)1131 ✉iju-info@nca.or.jp



活用しよう!! WEB iju info  
URL: <http://web-iju.info/>



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7-1 プレスト1・7ビル4階
青森県	青森県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1
岩手県	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室	定		019(629)5588	盛岡市内丸10-1 県庁2階
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3-2-8 岩手金属工業会館4階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
宮城県	宮城県企画部地域振興課移住定住推進班	定		022(211)2454	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁6階
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(仙台)		就	022(216)5001	仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18階
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構	定	就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	(一社)ふるさと山形移住・定住推進センター	定		023(687)0777	山形市鉄砲町2-19-68 村山総合支庁3階
福島県	ふるさと福島就職情報センター福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県地域振興課	定		024(521)8023	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市埴田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
群馬県	群馬県企画部地域政策課	定		027(226)2371	前橋市大手町1-1-1 県庁内
	ジョブカフェぐんま		就	027(330)4510	高崎市旭町34-5 旭町ビル3階
静岡県	"ふじのくにに住みかえる"静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階静岡県くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル5階
新潟県	にいがた暮らし・しごと支援センター新潟オフィス	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山くらし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(411)9179	富山市湊入船町9-1とよま自遊館2階富山県人材活躍推進センター内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎1階
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館4階
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1-4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部信州暮らし推進課	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県地域振興課	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京都府移住センター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
	京都ジョブパークUI・Jターンコーナー		就	075(682)8929	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
	カムバックひょうごセンター	定	就	078(360)9971	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 6階
奈良県	奈良県 県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常盤町605-5 橿原総合庁舎3階
和歌山県	和歌山県企画部地域振興局移住定住推進課	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県農林大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま移住定住支援センター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(50)0137	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階
	とくしま移住交流促進センター	定		0120(109)407	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階
香川県	香川県就職・移住支援センター	定	就	087(802)4800	高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ高松2階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
高知県	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089 (913) 8686	松山市湊町3-4-6 松山銀天街GET! 4階
	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター	定		088 (823) 9336	高知市本町 4-1-32 こうち勤労センター5階
	〃		就	088 (855) 7748	〃
福岡県	ふくおかよかとこ移住センター福岡窓口	定	就	092 (712) 2325	福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス12階(福岡県若者しごとサポートセンター内)
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952 (25) 7551	佐賀市城内1-1-59 新館1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095 (894) 3581	長崎市尾上町3-1 県庁舎内4階
熊本県	くまもと移住定住支援センター熊本窓口	定		096 (333) 2181	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県UIJターン就職支援センター熊本窓口		就	0120 (827) 867	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル1階くまジョブ熊本県しごと相談・支援センター内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120 (119) 201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口	定		097 (506) 2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター宮崎本部	定	就	0985 (27) 3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館[KITEN] 3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099 (286) 2424	鹿児島市鴨池新町10-1

### ●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー(地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供(国の機関))	03 (5419) 8609	東京都港区芝5-35-3
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03 (4335) 1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構(JOIN)	03 (3510) 6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
大阪ふるさと暮らし情報センター	06 (4790) 3000	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内

### ●首都圏にあるIUターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農=農業就業情報、林=林業就業情報、漁=漁業就業情報、定=定住情報、求=地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道ふるさと移住定住推進センター「どさんこ交流テラス」	農	林	漁	定	求	090 (1541) 0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あomoruijターン就職支援センター					求	03 (3238) 9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	090 (6342) 6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県UIターンセンター	農			定	求	03 (3524) 8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (8871) 1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	090 (1559) 4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	みやぎIUターン就職支援オフィス(東京)					求	03 (6734) 1344	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループJOB HUB SQUARE 3階
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120 (122) 255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしそう! Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (9292) 5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	秋田県大阪事務所					求	06 (6341) 7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県UIターン情報センター					求	03 (5212) 8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6269) 9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06 (6341) 6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6551) 2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080 (9552) 5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03 (5212) 9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080 (9502) 5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03 (3571) 3086	東京都中央区銀座7丁目10-5 The ORB Luminous 1・2階
	ぐんま暮らし支援センター	農	林		定	求	080 (8870) 2756	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
埼玉県	住むなら埼玉移住サポートセンター	農	林		定		090 (1559) 4781	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
神奈川県	ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター	農		漁	定	求	070 (4127) 5905	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03 (6273) 4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしUIターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06 (6344) 5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山くらし・しごと支援センター 大手町オフィス					求	0120 (108) 250	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナJOB HUB SQUARE 3階 地方創生ラウンジ内
	富山くらし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080 (8870) 2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住UIターン相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1497	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090 (1541) 8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC大阪)	農	林	漁	定	求	06 (6809) 7603	大阪府大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル2階 石川県大阪事務所内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06 (6226) 1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03 (6274) 6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
	信州暮らしサポートデスク	農	林		定	求	080 (7735) 3992	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080 (7749) 3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080 (9512) 5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがた暮らし・しごと支援センター 表参道オフィス	農	林	漁	定	求	03 (5771) 7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
静岡県	にいがた暮らし・しごと支援センター 有楽町オフィス	農	林	漁	定		090 (1657) 7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	静岡U・1ターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800 (800) 6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道/羽東京支店内
	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6206) 3858	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
滋賀県	静岡市移住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1591	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	しがIJU相談センター	農	林	漁	定	求	090 (2730) 4793	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
京都府	京都府移住相談窓口 (東京)				定		080 (8504) 9734	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	京都府移住相談窓口 (大阪)				定		06 (4790) 3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
兵庫県	カムバックひょうご東京センター				定		070 (2646) 9028	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	カムバックひょうごハローワーク	農	林	漁		求	070 (4000) 1713	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
奈良県	奈良まほろば館				定		03 (5568) 7081	東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1F・2F
和歌山県	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
	わかやま定住サポートセンター (東京)				定		03 (6269) 9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
鳥取県	(公財) ふるさと鳥取県定住機構 (東京)	農	林	漁	定	求	0120 (372) 315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	(公財) ふるさと鳥取県定住機構 (大阪)	農	林	漁	定	求	0120 (928) 480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	とっとり暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		090 (1657) 7470	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (東京)	農	林	漁	定	求	0120 (60) 2357	東京都千代田区1-2-2 日比谷シャンテ地下1階 日比谷しまね館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (大阪)	農	林	漁	定	求	0120 (70) 2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
岡山県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (広島)	農	林	漁	定	求	082 (541) 2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル6階 島根県広島事務所内
	おかやま就職応援センター東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6280) 6951	東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス2階「とっとり・おかやま新橋館」内
広島県	おかやま就職応援センター大阪オフィス					求	06 (6131) 6390	大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル2階 岡山県大阪事務所内
	おかやま晴れの国ぐらし	農	林	漁	定	求	090 (6344) 1948	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03 (3580) 0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
山口県	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (5873) 3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分ふるさと就職情報コーナー					求	06 (6345) 5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
徳島県	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06 (6341) 0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京本部内
香川県	住んでみで徳島で!移住相談センター	農	林	漁	定	求	090 (7720) 7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県関西本部徳島Uターンコーナー	農	林	漁	定	求	06 (6251) 3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県関西本部内
	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
愛媛県	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080 (2125) 1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06 (6281) 1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
	愛媛県東京事務所	農			定	求	03 (5212) 9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
高知県	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080 (7749) 3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6441) 2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
	(一社)高知県移住促進・人材確保センター (東京)	農	林	漁	定	求	03 (6206) 1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階
	(一社)高知県移住促進・人材確保センター (東京)	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	(一社)高知県移住促進・人材確保センター (東京/月曜・祝日のみ)	農	林	漁	定	求	03 (3561) 8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階)
福岡県	(一社)高知県移住促進・人材確保センター (大阪)	農	林	漁	定	求	090 (6887) 9774	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
	(一社)高知県移住促進・人材確保センター (大阪/毎月第4金土曜)	農	林	漁	定	求	088 (823) 9336	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
	ふくおかよかとこ移住相談センター東京窓口	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4048	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
佐賀県	さが移住サポートデスク (東京)	農	林	漁	定	求	090 (1657) 8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (7735) 3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
熊本県	長崎県大阪事務所					求	06 (6341) 0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
	くまもと移住定住支援センター東京窓口	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
大分県	くまもと移住定住支援センター大阪窓口	農	林	漁	定	求	090 (9288) 0046	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (6862) 8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080 (7731) 8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮崎県	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6345) 0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092 (721) 0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (東京支部)	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内
鹿児島県	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (大阪支部)	農	林	漁	定	求	06 (6348) 3835	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (福岡支部)	農	林	漁	定	求	092 (724) 6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
	鹿児島県ふるさと人材相談室 (東京)	農	林		定	求	03 (5212) 9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
鹿児島県	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定		080 (7731) 7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室 (大阪)	農			定	求	06 (6341) 5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8  
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内  
 TEL: 03 (6910) 1133 (相談用) <https://www.be-farmer.jp>

都道府県	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	(公財) 北海道農業公社 (北海道農業担い手育成センター)	011 (271) 2255
青森県	(公社) あおもり農業支援センター	017 (773) 3131
岩手県	岩手県農業経営・就農支援センター就農サポート (岩手県庁農林水産部農業普及技術課)	019 (629) 5654
宮城県	宮城県農業経営・就農支援センター (公社) みやぎ農業振興公社	022 (342) 9190
秋田県	秋田県農業経営・就農支援センター (公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212
山形県	山形県農業経営・就農支援センター (公財) やまがた農業経営・就農支援センター	023 (641) 1117
福島県	(一社) 福島県農業会議 (公財) 福島県農業振興公社就農支援センター	024 (524) 1201 024 (521) 9848
茨城県	(公社) 茨城県農林振興公社	029 (350) 8686
栃木県	とちぎ農業経営・就農支援センター (公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9515 028 (648) 7270
群馬県	群馬県農業経営・就農支援センター (一社) 群馬県農業会議内	027 (280) 6171
埼玉県	(公社) 埼玉県農林公社	048 (559) 0551
千葉県	千葉県農業者総合支援センター	0800 (800) 1944
東京都	(公財) 東京都農林水産振興財団 (一社) 東京都農業会議	042 (528) 1357 03 (3370) 7145
神奈川県	(一社) 神奈川県農業会議 神奈川県立かながわ農業者アカデミー	045 (201) 0895 046 (238) 5274
新潟県	新潟県担い手支援センター ((公社) 新潟県農林公社) (一社) 新潟県農業会議	025 (281) 3480 025 (223) 2186
富山県	富山県農業経営・就農サポートセンター	076 (441) 7396
石川県	(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621
福井県	(一社) 福井県農業会議 (公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8234 0776 (21) 8311
山梨県	(公財) 山梨県農業振興公社 (山梨県就農支援センター)	055 (223) 5747
長野県	(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (236) 3702
岐阜県	(一社) 岐阜県農畜産公社 (ぎふアグリチャレンジ支援センター)	058 (215) 1550
静岡県	静岡県農業経営・就農サポートセンター (公社) 静岡県農業振興公社内)	054 (250) 8989
愛知県	愛知県立農業大学校 企画研修部就農企画科 (農起業支援ステーション)	0564 (51) 1034
三重県	(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	滋賀県就農相談センター (公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金)	077 (523) 5505
京都府	農林水産業ジョブカフェ	075 (682) 1800
大阪府	大阪農業つなぐセンター (大阪府環境農林水産部農政推進課経営強化グループ内)	06 (6210) 9596
兵庫県	ひょうご就農支援センター	078 (391) 1222
奈良県	奈良県農業経営・就農支援センター	0742 (27) 7419
和歌山県	わかやま農業経営・就農サポートセンター (和歌山県経営支援課)	073 (441) 2932
鳥取県	鳥取県農業経営・就農支援センター	0857 (26) 7262

都道府県	都道府県別相談窓口	電話番号
島根県	(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872
岡山県	岡山県農業経営・就農相談センター (公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団)	086 (226) 7423
広島県	広島県農業経営・就農支援センター (広島県就農支援課)	082 (513) 3531
山口県	山口県農業経営・就農サポートセンター	083 (933) 3375
徳島県	(一社) 徳島県農業会議 (公財) 徳島県農業開発公社	088 (678) 5611 088 (624) 7247
香川県	(公財) 香川県農地機構 (一社) 香川県農業会議	087 (816) 3955 087 (813) 7751
愛媛県	(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542
高知県	高知県新規就農相談センター	088 (824) 8555
福岡県	(公財) 福岡県農業振興推進機構 (一社) 福岡県農業会議	092 (716) 8355 092 (711) 5070
佐賀県	さが農業経営・就農支援センター	0952 (20) 1590
長崎県	長崎県新規就農相談センター	0957 (25) 0031
熊本県	熊本県農業経営・就農支援センター (熊本県新規就農支援センター)	096 (385) 2679
大分県	(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400
宮崎県	(公社) 宮崎県農業振興公社 担い手支援課	0985 (51) 2631
鹿児島県	(一社) 鹿児島県農業会議 (公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (286) 5815 099 (213) 7223
沖縄県	沖縄県新規就農相談センター	098 (882) 6801

相談予約はコチラ

◎全国新規就農相談センター

東京都千代田区二番町 9-8 中央労働基準協会ビル 2 階  
(一社) 全国農業会議所内

☎ 03-6910-1133 [平日: 10 時~ 17 時]

HP: <https://www.be-farmer.jp/>



◎移住・交流情報ガーデン

東京都中央区京橋 1 丁目 1-6 越前屋ビル 1 階  
[平日: 11 時~ 21 時 / 土日祝日: 11 時~ 18 時]

/ 休館日: 月曜日

HP: [https://www.iju-join.jp/join/iju\\_garden/index.html](https://www.iju-join.jp/join/iju_garden/index.html)





●新規就業希望者の相談窓口  
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター  
 〒141-0021 東京都品川区大崎2-15-19  
 MG目黒駅前ビルR523  
 TEL : 03 (6450) 4666  
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口  
 全国森林組合連合会  
 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16  
 丸石第2ビル6F  
 TEL : 03 (6700) 4738  
<https://www.nw-mori.or.jp/>  
<https://www.ringyou.net/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (6450) 4666
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業担い手育成基金	019 (626) 3063
	宮城県漁業就業者支援協議会	0225 (21) 5740
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
	茨城県漁業就業支援協議会	029 (301) 4075
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 8877
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8815
中部	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
近畿	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	滋賀県漁業協同組合連合会	077 (524) 2418
中国	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
四国	岡山県漁業協同組合連合会	086 (262) 4443
	広島県新規漁業就業者支援協議会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (261) 6612
九州	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5115
九州	高知県漁業就業支援センター	088 (824) 0379
	福岡県水産団体指導協議会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (58) 8015
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業就業支援協議会	096 (329) 8800
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁村活性化推進機構	0985 (75) 0022
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (666) 6348
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (386) 5901
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県環境農政局緑政部森林再生課林業振興グループ	045 (210) 4342
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7712
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1227
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6685) 3101
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0744 (26) 0202
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (230) 7444
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	0826 (72) 7833
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (676) 2200
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (712) 1443
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (20) 0084
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

# とちぎで暮らし働く 林業就業支援セミナー

～体感しようとしぎの林業～



～東京会場～

セミナー内容

※オンラインは第1部のみ

1/15日

## 東京交通会館

12階第一会議室  
東京都千代田区有楽町2-10-1  
JR 有楽町駅中央口から徒歩1分

●時間:13:30～16:00(受付13:00)

●参加無料 ●定員:20名

●対象:林業に興味がある方

●オンライン同時開催(定員なし)

### 第1部:セミナー(13:30～15:00)

- ・林業で働くためのステップと支援内容、移住相談
- ・フォレストワーカーと語る！林業の魅力と日々の暮らし

### 第2部:林業体験&相談会(15:00～16:00)

- ・VRシミュレーター体験、ハーベスタシミュレーター体験、
- ・個別相談(希望者)



▲VRシミュレーター体験の様子

### フォレストワーカー紹介

直井涼亮さん(芳賀地区森林組合)




栃木県真岡市出身。  
高校在学中から林業に興味を持っており、山形県立農林大学林業経営学科へ進学。その後、地元栃木県に戻り、令和4年4月に就業。趣味は釣りや猫。

三森翔さん(那須町森林組合)



埼玉県出身。  
就業して8年目、林業機械のオペレーターとして活躍中。  
現在は家族で那須町に移住。趣味は海釣り。

### 申込方法

下記ホームページ「とちまるカフェ」内イベントページの申込フォーム▶  
<https://we-tochigi.sakura.ne.jp/>  とちまるカフェ



主催 栃木県(林業・木材産業就業拡大支援事業)

お問い合わせ 株式会社ワークエントリー栃木事業部 栃木県宇都宮市松が峰2-4-7  
TEL:028-612-8643 FAX:028-612-8645 info@we-tochigi.sakura.ne.jp



# 国消国産。

未来につなぐ。  
私たちの食と農。

『国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する』。この考え方を「国消国産（こくしょうこくさん）」といいます。これは、私たちの何気ない日常を彩り、生活を支えてくれる豊かな「食」を明日へつないでいくために、一人ひとりがきちんと向き合い、考えなくてはいけない重要なテーマだと、JAグループは考えています。

日本の食料自給率は依然として過去最低水準です。

もし、世界的な気候変動や人口増加による食料不足で、様々な国が輸出を制限してしまつたら、私たちの食生活はどうなつてしまうでしょう。日本の農業は、担い手の高齢化・減少が進み、耕されず荒れてしまった農地が増えています。農畜産物は短期間で生産を増やすことが難しく、一度荒れた農地を再び生産できる状態に戻すには、長い時間と大変な労力が必要です。

さらに、農業・農村には、洪水等の災害から街を守り、多様な生き物の住み家になるなど、食べ物を生み出すほかに多くの役割がありますが、これらの役割を維持することも難しくなっています。

このように、いま、日本の食・農は多くの課題に直面しています。その課題を解決するためにも、「国消国産」はとても大切な考え方です。

JAグループは、皆さんの豊かな食生活を、そして、日本の農業を、持続可能でより良いものとするため、「国消国産」に取り組みます。皆さんも一緒に、国産の農畜産物を食べて、飲んで、応援して、大切な日本の食・農を、未来へつなぎませんか。



耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

QJAグループ

